

第8回広陵町ごみ処理町民会議 議事概要

開催日時 平成27年 5月29日（金曜日） 午後 2時30分～
開催場所 クリーンセンター広陵 3階 研修室大

- 鍵谷前会長挨拶
- 町長挨拶
- (1) 広陵町ごみ処理町民会議委員委嘱状交付式
- (2) 広陵町ごみ処理町民会議の会長、副会長および幹事会について
- (3) 広陵町ごみ処理町民会議の庶務について
- (4) 広陵町ごみ処理町民会議の議事録および委員名簿の公開について
- (5) 今後の新清掃施設建設方針について
- (6) その他
- 副会長挨拶

以下議事概要

○前会長（鍵谷司） 平成25年11月に町民会議が立ち上がり、会議の規約、現状のごみ処理施設の状況や視察で第8回に至っている。新清掃施設の建設方針まで提案できるまで辿り着いた。みなさんの意見を事務局でとりまとめて方向性を出したものと思う。

きょうは委嘱状の交付、役員を選任、庶務関係の専任、議事録・委員名簿等のホームページでの公開という基本的な話。幹事会でひととおり報告を受け、大きな問題はなかったと思う。一応了承した上でみなさんにお諮りします。

ゆっくり、しっかり審議していただければと思う。

○町長（山村吉由） このクリーンセンターも操業期間は15年間と協定で明確に定められており、裁判所の即決和解で協定書を作成しているので、非常に強固なもので変えられない。移転候補地を決めなければならない。建設の準備を始めなければならないので、もう時間は限られている。協定に書かれている4地区に影響を与えない地域を町の白地図に色を塗って今後の資料としたい。

一方、平行して広域処理についても調査、研究を行う。町内で収集したごみを積み替える施設も必要かも。ごみの種類によっては広域で扱わないことも考えられる。

協議事項（1）広陵町ごみ処理町民会議委員委嘱状交付式

新委員の御紹介（畑守氏）、町側の新体制、新事務局の紹介

- 事務局 公募による住民代表委員1名が上牧町に住所を移転したことによる、1名減を、公募して選出したいと幹事会で了承をえたが、皆様の御意見を賜りたい。
- 前会長 委員は24名以内ですので、23人でもいい。別に定員の人数を決めているわけではない。ただ、いままで24名いたんだから公募したほうがいいというのが幹事会の意見。
- 了承の声あり。

協議事項（2）広陵町ごみ処理町民会議の会長、副会長および幹事会について

- 事務局 資料2。事前の幹事会で前任期同様に継続することを了承いただいている。他の委員の皆様からも御了承いただけるか。
- 了承の声あり。
- 事務局 会長は鍵谷司先生、副会長は中川要之助先生。畑守古寺区長。町議会議員から坂野委員。公募委員から齋藤委員、秋山委員と副町長の7名をもって幹事会を進めていきます。

協議事項（3）広陵町ごみ処理町民会議の庶務について

- 事務局 資料3。平成27年4月1日から新清掃施設建設準備室が設置されたので、現在の当町民会議設置規程では、第10条に「町民会議の庶務は一般廃棄物処理施設担当課において行う。」となっており、事務局を新清掃施設建設準備室に移管したので、設置規程の表現も「新清掃施設建設準備室」に変えて、その規程は、平成27年4月1日から施行すると変えてよろしいか。
- 了承の声あり。

協議事項（4）広陵町ごみ処理町民会議の議事録及び委員名簿の公開について

- 事務局 過去の会議で議事録をしっかりつくり、ホームページ等での公開をして、当会議の活動を内外に広報することを提案します。第8回が終わったら、8回の概要、8回からの委員名簿を載せていく。新しい情報も今後ホームページに載せていく。何か御意見等がございませんか。
- 会長 これは前から決まっていたような気がする。どの程度のことを公開するかの案を出していただくをお願いしていた。ぱっと見てぱっと言える人はいないので、気がついたら意見を出して。
- 議事概要は何を審議しているかを小見出しで書いて工夫したほうがいい。委員名簿についてもこの程度でいいかな。気になるのは誤字と脱字。間違えると信頼性が欠ける。書きすぎをしていないか、誰が言ったとの話になると言いにくくなる。一回読んだ上でないと言えないので、気が付いたら次回でも。各委員の方が少なくとも自分の関係したところだけでもチェックされるようにおすすめします。
- 委員（議員） 設置規程の「程」が「定」になっているが、正しくは「程」。
- 事務局 公開につきましては、皆様をしっかり読んでいただいて、内容に不備がないか御意見を賜り、御意見がなくなった時点で訂正し公開する。

協議事項（５）今後の新清掃施設建設方針について

○室 長 ４月１日からの新しい体制、今後の新清掃施設の建設方針は二つの案で進めていきたい。

資料４－１、補助要件、一つは熱回収施設、一つは循環型社会形成推進交付金。熱回収施設であれば、熱回収率１０％以上、発電は１００ｔ／２４時間×２基以上。循環型交付金は、条件が５万人以上、若しくは面積４００㎥以上。

第１案 奈良モデルによる市町村連携の３本柱の中にごみ処理施設をどうするかと課題を抱えている市町村があり、その取り組みを県が支持する。奈良県景観・環境局が進めている。片道２５ｋｍ、１時間以内の想定。

資料４－２。県内３９市町村。単独ですすでに対策を講じているところが１０市町村。奈良市、生駒市、大和郡山市、橿原市、桜井市、葛城市（２９年度稼働）、斑鳩町（民間委託、ごみゼロ化）、明日香村、十津川村、野迫川村。

すでに広域的な取り組みをしている１８市町村。香芝王寺環境施設組合（香芝市、王寺町）、吉野広域行政組合（吉野町、東吉野村、川上村）、南和広域衛生組合（大淀町、高取町、下市町、黒滝村、天川村、東宇陀環境衛生組合（宇陀市、曾爾村、御杖村）、上下北山衛生一部事務組合（上北山村、下北山村）、やまと広域環境衛生組合（御所市、五條市、田原本町・２９年度稼働）。

残り１１市町村。広陵町、上牧町、河合町、平群町、三郷町、安堵町、天理市、川西町、三宅町、山添村、大和高田市。

<広域化した場合の施設規模案>

- １．北葛城郡でやった場合には１００ｔ以内。上牧町は２８年度からいまの施設が移転を求められており民間委託に切り替えると発表。
- ２．北葛生駒郡環境衛生協議会で１基にした場合は、規模的には１３０ｔ以内。
- ３．２に天理市、川西、三宅、山添を含むと２５０ｔ規模。
- ４．３に大和高田市を加えると３００ｔ。

６月に奈良県市町村長サミットにおいてごみ処理の広域化を話されると聞いている。内容が公表されれば具体化になる。具体化となれば、広陵町も手を挙げて参画する姿勢です。この情報が入れば次期開催で詳しく御説明する。

第２案。広域化と平行して候補地を広陵町単独で考えてもいく。兵庫県の丹波市のように公募による選定。協定の内容に基づく古寺を含む４地区を除外した地域の候補地、空地进行をゾーンに色塗りして提示して議論いただきたい。公募にするに当たっては、なかなか手を挙げてくれないので、地域の苦勞されているまちづくりの補助金、地域活性化補助、周辺環境整備補助を提示していくという方法はどうか。広陵町の庁舎も昭和４６年に建設で４３年経過。この庁舎に焼却施設も併合してはどうかといったような案も示しながら計画として打ち出したい。２７年度中に公募。区長・自治会長会に説明して、町民会議にも状況報告しながら進めたいと考えている。

広域化で、焼却部分が合意になっても、リサイクルとか運搬の方法、粗大についてはどうするのか。広域化になっても課題が残ってくる。

→○会 長 不燃ごみはだめでしょうしね、資源化もありますし、リサイクル施設。そ

うすると場所によっては中継施設も必要になるかもしれません。

→○室 長 いまの11市町村で分別方法も違いますので、いろんな課題を決めていかねば。

→○会 長 次に資料出す場合、必要な取り組みを箇条書きで記録していただければ。

→○委員（議員） 広域になれば一番いいが、他力本願になる。まず、町内の我々の検討課題は、移転について町内の候補地をどうするかというところがまず一点。

→○会 長 本来ごみ処理は排出者処理責任で自主性が重んじられる。そのためにみんな民間委託はしない原則。民間に委託してトラブルがあった時は委託者が罰せられる法律。国全体が広域化による300t以上の処理を目指して、その指導、補助金有利と色々な面が出てくる。その辺り一回整理してみたら。

→○委員（議員） 広陵町単独でする場合の具体的な用地について、一番具体的なのは役場庁舎と一体的に建設してはという案ですけれども、これについてほかの例があるのかを教えてください。

→○副町長 ひとつの案として複合施設ではどうかという案を持っているが、場所を特定していない。公募するからにはその複合施設で受けてくれませんかという公募の仕方があると思います。期限は、役場がある限りの期限ですよと。その間で一括で何億円払いますというような条件を出して公募をすると。

全国的にこういうことをやっているところは正直言ってないです。やれば広陵町が全国で初めてになる。ただ、役場庁舎と処理場という複合のほかにも災害の基地を設けるとか、公園をつくるとかいういろんな複合のパターンがあるので、実現可能な計画をと思う。

→○委員（議員） 説明でも斑鳩は民間委託でやった。上牧もそうなりと、次回の資料としてに現状有料化でごみ袋代は一般世帯でどれぐらい払ってるのか、民間に完全に委託した場合はいくら、広域ではいくらの負担かを提示して欲しい。

→○委員（議員） クリーンセンター建て替え時、広陵町は民間委託を一部していたから、実績もデータもあるはず。精査してほしい。

協議事項（6）その他

○事務局 ホームページの掲載につきましては、6月の末までみなさんの御意見をお待ちし、意見のあったところ、間違っていたところを訂正させていただいた上で7月から掲載できるようにというように考えています。

○委員（公募） 民間委託ね、2つの町やってますわね。それはうまくいってるのですか。あるところで聞いたら、御所の廃品業者は山積みです。どんな業者で民間委託しているのか。

○室 長 民間委託をやっている斑鳩町は現在三重中央開発という管理型の業者です。次回の開催は、7月から8月にかけて資料等もそろえた上で、日程を調整します。

（16：00終了）